

平成29(2017)年度

大阪府育英会 ガイドブック



みらいへ羽ばたく子どもたちの
支援にご協力ください

寄附金募集

公益財団法人 大阪府育英会

ご あ い さ つ

大阪府育英会は、昭和27年（1952年）4月1日に設立され、以来60年以上にわたり、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な生徒への奨学金貸付事業を実施するとともに、昭和44年からは併せて入学資金貸付事業を実施してきました。この間約48万人の方々に対し、総額2,100億円にのぼる貸付や、その他奨学上必要と認める事業を行うことにより、経済的な理由から学習環境に恵まれない子どもたちの修学支援に取り組み、卒業生は現在、社会の幅広い分野で活躍されています。

これもひとえに、みなさまの本事業に対する格別なご理解とご支援の賜と心よりお礼申し上げます。

こうした貸付制度と併せて、しっかりとした将来への夢を持ちながら、経済的な理由により学習環境に恵まれない高校生を支援するため、給付型奨学金事業として平成23年度に（株）ユー・エス・ジェイ（U S J）からの寄附金を原資とした「U S J 奨学金」を、平成26年度には民間企業・団体等からの寄附金を原資とした「夢みらい奨学金」を創設し事業を行っております。なお、これまで総勢220名の高校生に対して奨学金を給付してまいりましたが、平成28年度は皆さまのさらなるご協力により「夢みらい奨学金」の給付人数を昨年度の倍の80名に増やすことができました。今後も一層の事業拡大を図っていきたいと考えております。

このたび、事業の概要と現況等をガイドブックにまとめましたのでご覧いただき、大阪府育英会の修学支援事業にご理解を深めていただくとともに、今後とも事業の継続・発展にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 大阪府育英会
理 事 長 井 上 博 司

奨学金制度の概要

高等学校等に進学を希望する生徒又は在学する生徒で、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な生徒に対し、奨学金を無利子で貸し付ける制度です。

1 奨学金の種類

入学時増額奨学資金と奨学資金の2種類の貸付があります。

◇ 入学時増額奨学資金

高等学校等（通信制課程を除く）への入学時に必要な経費の支払いに充てるため、入学前に貸し付ける学資

◇ 奨学資金

高等学校等に在学中の授業料やその他修学に必要な経費の支払いに充てる学資

2 申込資格

- ① 保護者（父母等）が大阪府内に住所を有すること
- ② 学校教育法による高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）、高等専門学校又は専修学校高等課程（これに準ずる各種学校は、大阪府内に設置されているものに限る）に進学を希望する生徒又は在学する生徒であること
- ③ 保護者（父母等）の住民税の市町村民税所得割額を合算した金額が、下記の金額であること

《 入学時増額奨学資金 》

区 分	市町村民税所得割額	年収めやす
国公立	154,500円未満	590万円程度

《 奨学資金 》

区 分	市町村民税所得割額	年収めやす
国公立	251,100円未満	800万円程度
私 立	347,100円未満	1,000万円程度

注）年収めやすは、夫婦のうちどちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の場合

3 奨学金の貸付

◇ 入学時増額奨学資金

下記の貸付限度額以内で、希望する額を貸し付けます。

区 分	貸付限度額
国公立	5万円
私 立	25万円

◇ 奨学資金

(1) 貸付年額

◆ 年収めやす 800 万円未満に該当する方（国公立・私立）

「授業料実質負担額（注）＋その他教育費 10 万円」の範囲内で希望する額を貸し付けます。

（注）各校の授業料年額から国の就学支援金や大阪府授業料支援補助金、学校独自の減免等を差し引いた実質的な授業料負担額をいいます。

授業料負担が実質無償となる場合、貸付限度額は 10 万円です。

◆ 年収めやす 800 万円以上 1,000 万円未満に該当する方（私立のみ）

24 万円の範囲内で希望する額を貸し付けます。

（授業料実質負担額が 24 万円を下回る場合は、その額を上限とします。また、市町村民税所得割額が 251,100 円以上 304,200 円未満（年収めやす 800 万円以上 910 万円未満）の世帯のうち、府内の私立高校等に 3 人以上通わせている世帯で大阪府授業料支援補助金の交付対象となる場合は、奨学資金の貸付対象外となります。）

(2) 貸付期間

奨学生として採用決定し、貸付を開始したときから、原則として入学した学校の最短修業期間内です。

4 奨学金の返還

奨学金は、卒業した年の 10 月から、定められた返還金額を借用人の預貯金口座より振替で返還していただきます。

〈返済例〉

- ▽入学時増額奨学資金「5 万円」と奨学資金「30 万円」を併用して、
「総額 35 万円」を借りた場合 ⇒ 毎月 1 万円を 2 年 11 か月で返済
- ▽入学時増額奨学資金「25 万円」と奨学資金「30 万円」を併用して、
「総額 55 万円」を借りた場合 ⇒ 毎月 1 万円を 4 年 7 か月で返済

約束どおりに返還することが困難になったときは、事情により、返還方法の変更や返還を猶予することができます。

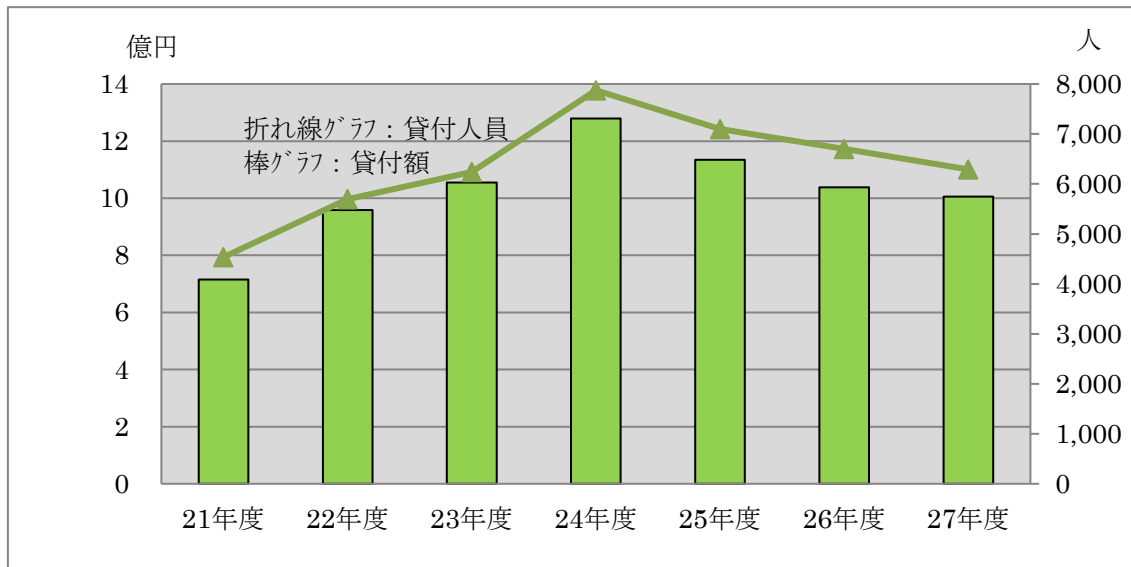
※上記は平成 29 年度入学生に対する内容です。

これまでの貸付事業の状況

1 入学時増額奨学資金（入学資金）の貸付状況

近年の府民を取り巻く経済情勢等を反映し、平成24年度までは貸付人員、貸付額はともに増加傾向にありましたが、平成25年度から減少に転じています。これまで約15万人に入学時に必要な資金を貸し付け、教育の機会均等に寄与しています。

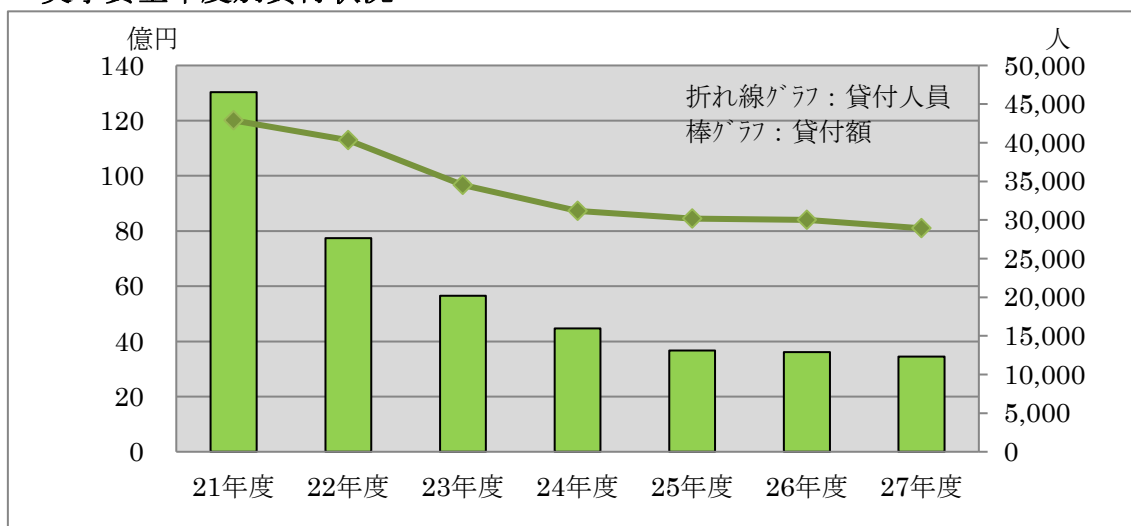
入学時増額奨学資金（入学資金）年度別貸付状況（大学等は除く）



2 奨学資金の貸付状況

奨学資金貸付は、制度創設から60年以上経過し、平成27年度末までに約35万人に奨学資金を貸し付け、多くの有用な人材を社会に送り出してきました。平成22年度から始まった高校等授業料無償化に伴い、奨学資金の貸付人員、貸付額はともに減少傾向にあるものの、授業料以外の教育費の負担は残っていることから、依然として高いニーズがあります。

奨学資金年度別貸付状況



U S J 奨学金給付事業

(株)ユー・エス・ジェイ（U S J）からの寄附金を活用し、しっかりとした将来の夢を持ちながら、経済的な理由により学習環境に恵まれない高校生等の夢の実現を支援することにより、大阪・日本の未来を担う人材の育成を図ります。

1 給付額 ・ 給付人数

1 人 最高 1 0 0 万円 給付人数 1 0 名（平成 28 年度実績）

2 給付方法

2 年次及び 3 年次に各 2 0 万円、大学等進路確定時に 6 0 万円給付

3 申込資格

- ・大阪府内の高校等に在学する 2 年次の生徒であること
- ・1 年次の成績の平均値（評定平均値）が 4.3 以上であり、しっかりとした将来への夢を持ち、その実現のために大学・短期大学・専修学校専門課程への進学を希望する生徒であること
- ・ボランティア活動やクラブ活動、生徒会活動等に積極的に参加している生徒であること
- ・生徒の保護者が大阪府内に住所を有し、保護者の年収めやすが 350 万円程度未満であること 注）年収めやすは、夫婦のうちどちらか一方が働き、高校生 1 人（16 歳以上）、中学生 1 人の 4 人世帯の場合

4 選考方法等

一次審査（論文審査）及び二次審査（面接審査）により選考

（単位：人）

年 度	申込状況	採用状況		
		男	女	学校数
H 2 3	7 1	2 6	4 5	5 6
H 2 4	5 1	1 9	3 2	3 9
H 2 5	5 4	2 0	3 4	3 8
H 2 6	1 3 9	4 8	9 1	8 8
H 2 7	1 2 7	4 0	8 7	8 1
H 2 8	1 5 5	5 8	9 7	1 0 1

5 採用者の概要

- ◇ バレーボール部、山岳スキー部、絵画部、軽音楽部などに所属し、頑張っている生徒を採用しました。
- ◇ 採用した生徒は、それぞれの将来の夢に向かって頑張っています。
 - ・看護師、医師、ケースワーカー、漫画家、教師、公認会計士、税理士、児童養護施設職員 等

※上記は平成 2 8 年度採用の内容です。

夢みらい奨学金給付事業

府民の皆さま等からの寄附金を活用し、経済的な理由により学習環境に恵まれない中にあっても、将来の夢を見据え、自らの得意分野を生かして努力している創造性豊かな高校生等を支援し、大阪・日本の未来を担う人材の育成を図ります。

1 給付額・給付人数

1人 最高50万円 給付人数 80名（平成28年度実績）

※平成28年度は、府民の皆さまからの寄附金に加え、ユアサM&B㈱、岸本基金、一般財団法人青木奨学財団からの寄附金を元に実施。

2 給付方法

3年次に20万円、大学等進路確定時に30万円給付

3 申込資格

- ・自らの得意分野を生かして努力し、夢の実現のため、大学・短期大学・専修学校専門課程への進学を希望する生徒
 - ・語学・文化・芸術・スポーツ・情報技術等の各分野において学内代表レベルにある生徒、各種資格・技能検定等において高水準の生徒
 - ・府内の高校等に在学する3年生（最終年次）で、前年度の成績の平均値（評定平均値）が3.8以上の生徒
 - ・生徒の保護者が大阪府内に住所を有し、保護者の年収めやすが350万円程度未満であること
- 注）年収めやすは、夫婦のうちどちらか一方が働き、高校生1人（16歳以上）、中学生1人の4人世帯の場合

4 選考方法等

一次審査（論文審査）及び二次審査（面接審査）により選考

（単位：人）

年 度	申込状況				採用状況			
		男	女	学校数		男	女	学校数
H26	198	68	130	111	40	11	29	39
H27	207	74	133	117	40	5	35	37
H28	273	109	164	144	80	30	50	60

5 採用者の概要

- ◇ 在学中に、資格の取得や、スポーツ、文化等において、各種大会に出場するなど、様々な分野で頑張っている生徒を採用しました。
 - ・英語検定準1級、全日本ジュニアテコンドー選手権準優勝、全日本吹奏楽コンクール金賞受賞 等
- ◇ 採用した生徒は、それぞれの将来の夢に向かって頑張っています。
 - ・一級建築士、ロボットエンジニア、助産師、看護師、医師、教師、外交官、検察官、労働基準監督官 等

※上記は平成28年度採用の内容です。

特別奨励金給付事業

児童養護施設等に入所している、又は里親等により養育されている高校等在学生のうち、大学等へ進学する生徒に対し特別奨励金を給付することによって就学を支援しています。

特別奨励金の給付額は、寄附金の運用益を活用し、一人20万円を限度とし、予算の範囲内で申込状況により決定します。

寄 附 金 募 集

これまで育英会では、教育のセーフティネットとして、経済的理由により修学が困難な生徒へ奨学金貸付事業を実施し、支援してきました。しかし、経済状況や雇用状況は依然として厳しく、一層の支援が望まれています。

このような中、返還を要しない給付型奨学金は、教育の機会均等や優秀な人材の輩出という観点から極めて大きな役割を果たすものであり、また、子どもたちの夢の実現にも大きな役割を果たすものであります。このため、非常に強い向学心がありながら、経済的に困難な状況にある高校生等に支援を行うため、広く民間等からの寄附を募り、給付型奨学金事業の拡充を図っていきたいと考えています。

○ 大阪府育英会感謝状の贈呈

10万円以上ご寄附いただいた方には、理事長から感謝状を贈呈いたします。

○ 大阪府知事感謝状贈呈の推薦

100万円以上(1回または10年間の通算の額)をご寄附いただいた方には、本会から大阪府へ知事感謝状贈呈の推薦をいたします。

○ 税法上の優遇措置

当会への寄附金は税制上の優遇措置が認められています。

▽ 個人の場合 所得控除・住民税控除

▽ 法人の場合 法人税法上による優遇措置が認められています。

※詳細はホームページをご覧ください。

お寄せいただいた寄附金の状況

年 度	件 数 (件)	金 額 (円)
平成26年度末までの累計	1, 1 3 5	8 5 4, 5 6 5, 4 1 0
平成27年度	5 5	6 1, 7 5 9, 6 6 6
累 計	1, 1 9 0	9 1 6, 3 2 5, 0 7 6

育英会事業の充実を図るため、皆様からのご寄附をお願いします。

街頭募金活動

多くの夢みらい奨学生たちが、駅前やイオンモールで街頭募金を行いました。この募金活動は昨年度から実施しており、平成28年度は春秋に各2回実施しました。「夢みらい奨学金」の給付事業を継続するため今後も実施していく予定です。



高島屋大阪店前(難波) H28.5.15



イオンモール大阪ドームシティ(西区千代崎) H28.5.22



イオンモール茨木 H28.10.23



JR天王寺駅東口付近 H28.10.30

夢みらいサポーター制度

大阪府育英会では、夢みらい奨学金給付事業の円滑な運営を図るための府民、団体等による同事業を支援する「夢みらいサポーター制度」を創設しました。

これは給付型奨学金である「夢みらい奨学金」の運営資金を確保するため、寄附していただいた方々に夢みらい奨学金のサポーターとなっていただき、広く寄附金の確保等を知人の方々に呼びかけていただくものです。

○ 夢みらいサポーターの概要

☞ 夢みらいサポーターとは

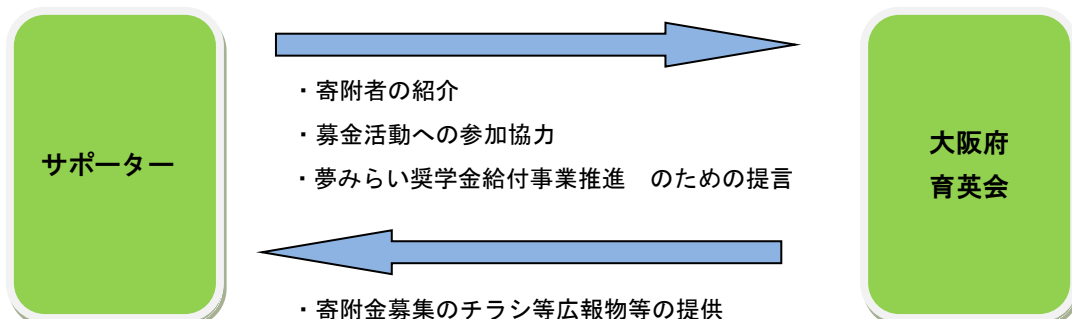
大阪府育英会では平成26年度より、経済的な理由により学習環境に恵まれない中であっても、将来の夢を見据え、自らの得意分野を生かして努力している創造性豊かな高校生を支援し、大阪・日本の未来を担う人材の育成を図るため、給付型の奨学金である「夢みらい奨学金」を創設し、その拡大に努めています。この夢みらい奨学金は、府民や企業・団体の寄附金を原資としていることから、奨学金の規模の拡大や維持を図るためには寄附金の確保が不可欠なものとなっています。

このため、寄附者の方々にサポーターとなっていただき、広く寄附金の確保等を知人の方々に呼び掛けていただくものです。

☞ 夢みらいサポーターの役割

サポーターについては大阪府育英会に対する寄附に賛同される個人・団体等の方々を大阪府育英会にご紹介いただくとともに、育英会が実施する募金活動への参加協力や夢みらい奨学金給付事業推進のための提言をお願いするものです。

☞ 夢みらいサポーターと大阪府育英会の関係



☞ 夢みらいサポーターの認定

夢みらい奨学金が創設された平成26年度以降に、寄附金申し込みににより大阪府育英会に寄附をされた方をサポーターの認定対象といたします。

★ 夢みらいサポーターの活動が子どもたちの夢の実現に大きく寄与します。

奨学生の声

給付型奨学金「USJ奨学金」「夢みらい奨学金」の給付を受けた奨学生（平成27年度高等学校卒業など）の皆さんから、寄附していただいた方に対する思いを伝える「奨学生の声」を掲載しております。

寄附していただいた方に対する感謝の気持ちや、現在、それぞれの自分の夢を実現するため、日々勉学に励んでおられる状況がひしひしと伝わってきます。

今後も自分の夢の実現に向けて大きく羽ばたくことを祈念しております。

平成26年度USJ奨学生

中学理科教諭になるため日々頑張っています！

高校在学当時、私の両親は、私を含め9人兄弟を育て上げるための十分な収入を得てはいませんでした。私は長男であるため、少しでも親に迷惑をかけることのないように勉強を続けたいと強く思いUSJ奨学生に応募したところ、奨学生に採用して頂きました。お陰様で私の学業に関する出費は全て賄うことができ、非常に感謝しております。

現在も、中学理科教諭になるという夢の実現に向けて、神戸大学理学部で多くの理科的知識を吸収し、日々頑張っております。

これからも、寄附して下さい下さった方々からの多大なる応援に応えるべく、夢に向かって頑張っております。

✎大阪府立三国丘高等学校卒業生✎



建築家になるため勉強しています！

現在僕は、京都府立大学で建築家になるための基礎、建築デザインの勉強をしています。設計課題のたびに学ぶことが沢山あり、日々成長を感じています。建築系のサークルにも入り、自分たちの手で京都の広場で実際に使えるジャングルジムを木材で作って無印良品のコンペに出しました。高校生の時に僕は東京の美術学院に通いたかったのですが授業料や新幹線代、学生寮費が必要になり困っていました。その時に支援して下さったUSJや大阪府育英会の方々のおかげで今勉強が出来ます。その時に学んだことは、現在の課題をする上でとても役立っています。

本当にありがとうございました。

✎明星高等学校卒業生✎

安心して自分の夢の実現に向けて前進することができました！

奨学生に選んでいただいたことにより、それまで抱えていた経済面の不安が少なくなったため、安心して自分の夢の実現に向けて前進することができました。それにより、志望大学に合格することができ、現在も一歩ずつ夢に向かって進んでいくことができています。

私たちの夢の実現を後押ししてくださった、寄付をされていた方々には感謝の気持ちで一杯です。これからも感謝の気持ちを胸に日々精進していきます。

✎大阪府立天王寺高等学校卒業生✎

プロの音楽家を目指して勉強をしています！

私は、現在大阪音楽大学で、プロの音楽家を目指して勉強をしています。奨学生に採用していただけたことへの感謝を忘れずに、音楽の技術を伸ばし、大勢の方の前で演奏できるよう、努力を続けていきたいと思います。

✎大阪府立視覚支援学校卒業生✎

毎日夢に向かって、負けずに頑張っています！

私は将来作業療法士になることを目標に、大学に通っています。他の学科や他の大学よりも、正直忙しかったり勉強が難しかったりしますが、毎日夢に向かって、負けずに頑張っています。

このように、毎日夢のために充実した生活を送ることができているのも、奨学金を受けさせていただけたこと、そして応援してくださった方々のおかげです。

これからも、寄付してくださった方々、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、毎日を真剣な気持ちで過ごしたいと思います。

✎大阪府立富田林高等学校卒業生✎



自分のやりたいことに熱意をもって取り組んでいます！

自分は2年前に、奨学生認定をUSJ様からいただきました。様々なことがありましたが、当時は認定されてとてもうれしかったです。小学生の頃から変わらず追い求めていた夢に対する熱意を理解してもらえた結果だと思います。

現在は無事大学に進学し、自分のやりたいことに熱意をもって取り組んでいます。最近の子供会での子供との交流を行ったりと様々な実りある体験をしています。

このような機会を与えてくださったUSJ様には感謝しています。これからも何らかの形でお返しできたら良いなと思います。

✎大阪星光学院高等学校卒業生✎

良い環境で受験勉強に励むことができました！

私はこの春、無事に公立大学に合格することができました。これはたくさんの方の支えがあったからだと思っています。なかでも、USJ 奨学生として奨学金をいただいたことにはとても感謝しています。奨学金のおかげで良い環境で受験勉強に励むことができ、奨学生として選ばれたことは自信にもつながりました。本当にありがとうございます。

現在は、大学で管理栄養士になるために勉強をしています。“食を通じて人を幸せにする”という夢を実現するために、これからも様々なことに挑戦していきたいと思います。

✎ 常翔啓光学園高等学校卒業生 ✎



平成26年度夢みらい奨学生

英語とロシア語を勉強するため、留学します！

私には、将来日本と海外の橋渡しになる仕事をするという夢があり、その夢に向かって大学で勉強中です。来年からは、英語とロシア語を勉強するため、留学することになりました。

奨学金を寄附していただいた方々、本当にありがとうございます。来年の留学に向けて、私を支えてくださる皆さんへ日々感謝を忘れず、その支えを糧に、これからも学業に励み、大学生活を楽しみたいです。

✎ 大阪府立岸和田高等学校卒業生 ✎

教師を目指して日々勉強に励んでいます！

私は一浪しました。夢みらい奨学金のおかげで、妥協することなく志望校を再受験する機会を得ました。結果は思うようにいきませんでした。悔いのない受験生生活を送ることができました。浪人しているときに他に奨学金を受けた人たちを思い出し、みんなも夢に向かって頑張っているんだから私も負けてたまるかと思い、辛い時期も乗り越えられました。

私は現在教師を目指して日々勉強に励んでいます。夢みらい奨学金に支えられた感謝の気持ちを忘れずにこれからも夢のために努力します。

✎ 大阪府立花園高等学校卒業生 ✎

保育スタッフ等のボランティア活動を行っています！

現在、私は保育士という小学生の頃からの夢を実現させるために、短大で授業や課題に全力で取り組みながら、保育スタッフ等のボランティア活動も行っています。こうして忙しいながらも、充実した大学生活を送ることが出来ているのも、夢みらい奨学金があったからこそであり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。1年半後、保育士として人の役に立てるよう、これからも前向きに頑張っていきたいと思っています。

✎大阪成蹊女子高等学校卒業生✎

良い作業療法士になることができるように勉学に励んでいます！

現在、私は、作業療法士になるために様々なことを学び、サークルやボランティアなどいろいろな活動に参加しています。今、私がこのように活動に参加し、学ぶことができるのは、私の両親のおかげであり、夢みらい奨学金を頂いたからです。大学受験と大学に入学する際には多くのお金がいります。もし、夢みらい奨学金を頂いていなければ、今のようになんか活動に参加する余裕は無かったと思います。今は奨学金のために寄付して頂いた方に本当に感謝しながら、良い作業療法士になることができるように勉学に励んでいます。

✎大阪府立大手前高等学校卒業生✎



立派な看護師になれるよう頑張ります！

夢みらい奨学金の寄付をして下さった皆さま、ありがとうございました。私は、第一志望であった大阪赤十字看護専門学校に通い、夢であった看護師になるために日々頑張っています。学校に通い始めたころは、何もかもが初めてで戸惑うことも多くありましたが、同じ夢に向かって歩む仲間と共に励ましあい、切磋琢磨しながら多くのことを乗り越えて来ました。患者さんと関わる機会もあり、看護の実際を知ること、自分の気持ちを再確認することができ、新たな気持ちで頑張ることを決意できました。

これからも、目標にしている立派な看護師になれるよう頑張ります。

✎大阪学芸高等学校卒業生✎

入学金などを支払うことができたのは、夢みらい奨学金のお陰です！

私が夢みらい奨学生に選ばれたのは高校三年生のときでした。無事大学に合格することができ、大学の入学金などの必要な費用を支払うことができたのは、この奨学金のお陰です。寄附していただいた方には大変感謝しています。

現在は大学の理学部化学コースに在籍しています。専門分野の化学以外にも、理科全般や数学、一般教養の授業で様々なことを学んでいます。専門の化学では後期から実験も始まり、より専門的な授業も増えていきます。これからも自分の夢を実現するために日々努力していきたいと思います。

✎ 近畿大学附属高等学校卒業生 ✎

大学は新しい出会いがあり、興味深いことが学べ、毎日が新鮮です！

夢みらい奨学金に寄付してくださった方、ありがとうございます。いただいた奨学金は大学に行くための資金とさせていただきます。おかげで大学に通えています。大学は第一志望の学校に行くことができ、今様々なことを学んでいます。持っている資格を活かせる仕事に就くという夢を叶える為、また、その具体的な仕事を見つけるために真面目に日々努力しています。大学は新しい出会いがあり、興味深いことが学べ、毎日が新鮮です。このような日々を送れるのは寄付してくださった方のおかげです。本当にありがとうございました。

✎ 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校卒業生 ✎

将来の夢に向かって保育の勉強に励んでいます！

私は将来保育士になりたいと考えています。夢みらい奨学金のおかげで大学に進学することが出来ました。ありがとうございます。

大学では、将来の夢に向かって保育の専門的な勉強や、ピアノや造形などの技術的な分野の勉強に励んでいます。勉強とともに学生生活を楽しみながら、将来に向けたたくさんの経験をこれからも積んで行けるよう頑張ります。本当にありがとうございました。

✎ 宣真高等学校卒業生 ✎

夢みらい奨学金で学習塾に通うことができました！

高校三年生の時夢みらい奨学金に申し込み、採用いただきました。それまでは家計が苦しく、十分に学習塾に通うことができなかったのですが、いただいた奨学金で通うことができるようになりました。

現在は大学で、ずっと勉強したいと思っていた生物学を専攻しています。そして、医学と昆虫を結びつけた研究ができる研究室に所属することを夢に、日々勉強に励んでおります。

今こうして夢に向かって努力を続けていられるのも、夢みらい奨学金のおかげです。厚くお礼申し上げます。

✎ 大阪府立茨木高等学校卒業生 ✎

大学に入り勉強するたびに、学ぶことの喜びをかみしめています！

私が夢みらい奨学金の給付を受けたのは高校３年生の時でした。父が病死し母子家庭になり、大学進学するのが厳しい私には本当にありがたい奨学金でした。大学に入り勉強するたびに、学ぶことの喜びをかみしめています。現在私は大学で夢に向けて情報系の勉強をしています。奨学金を寄付してくださった方々には本当に深い感謝でいっぱいです。

大阪府立城東工科高等学校卒業生



辛いことはたくさんあるが、助産師になるために乗り越えています！

私は今、看護の専門学校に通っていて、知識と技術の習得に向けて日々励んでいます。辛い事はたくさんあり、投げ出したくなる時もありますが、小さい頃からの夢である助産師になるために乗り越えています。

この夢みらい奨学金のおかげで、こうやって夢に向かって頑張っていけると思うので、これからも日々感謝しながら、助産師になるために頑張っていきたいと思います。

大阪府立八尾翠翔高等学校卒業生

看護専門学校に通っていますが、最終目標は助産師になることです！

夢みらい奨学金をいただき、ありがとうございました。私はこの奨学金を学費や教材費として利用させていただきました。

私は現在、看護専門学校に通っています。11月に2度目の実習があり、それに向けて筆記試験と技術試験を頑張っています。

現在は看護師になるため、日々勉学に励んでいます。私の最終目標は助産師になることです。助産師になるためには学内で上位の成績を保っておかなければならないので、上位を保つことを目標に日々頑張っています。

大阪府立高等学校卒業生

ボランティア活動などにも積極的に参加していきたい！

私は将来、小学校教諭または幼稚園教諭などの子供に関わる仕事につくために大学に通いたいと思い、夢みらい奨学生に応募したところ奨学生に採用していただき、心から感謝しております。少しでも恩返しができればと思い、勉学はもちろんのこと、これからボランティア活動などにも積極的に参加していきたいと思います。そして、それらの活動も通して、子供たちの目線になって物事を考え、一人一人と真正面から向き合えるような先生を目指していきます！

四條畷学園高等学校卒業生

役員・評議員・事務局組織

平成28年7月1日現在

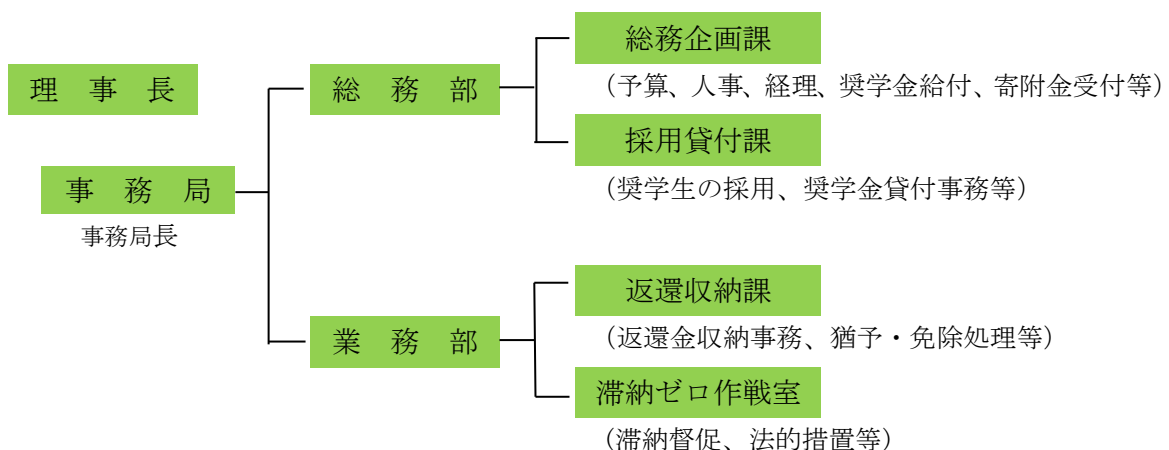
1 役員・評議員

理事3名 監事1名 評議員6名

役員名	氏 名	職 名
理 事 長	いのうえ ひろし 井上 博司	公益財団法人大阪府育英会理事長
理 事	もり しんたろう 森 眞太郎	大阪私立中学校高等学校連合会会長
理 事	よしもと かおる 吉本 馨	大阪府教育庁私学課長
監 事	むらい かずまさ 村井 一雅	公認会計士・税理士

	氏 名	職 名
評議員	の だ けんじ 野田 賢治	公益財団法人大阪府私学総連合会理事長
評議員	ひ が れんじょう 比嘉 廉丈	弁護士
評議員	ふかの やすひさ 深野 康久	大阪教育大学大学院連合教職実践研究科特任教授
評議員	むかい まさひろ 向井 正博	大阪府教育長
評議員	まつもと さだひと 松元 貞人	公認会計士・税理士
評議員	まえだ まさはる 前田 晶治	前 公益財団法人大阪府育英会理事長

2 事務局組織



設 立 の 趣 旨

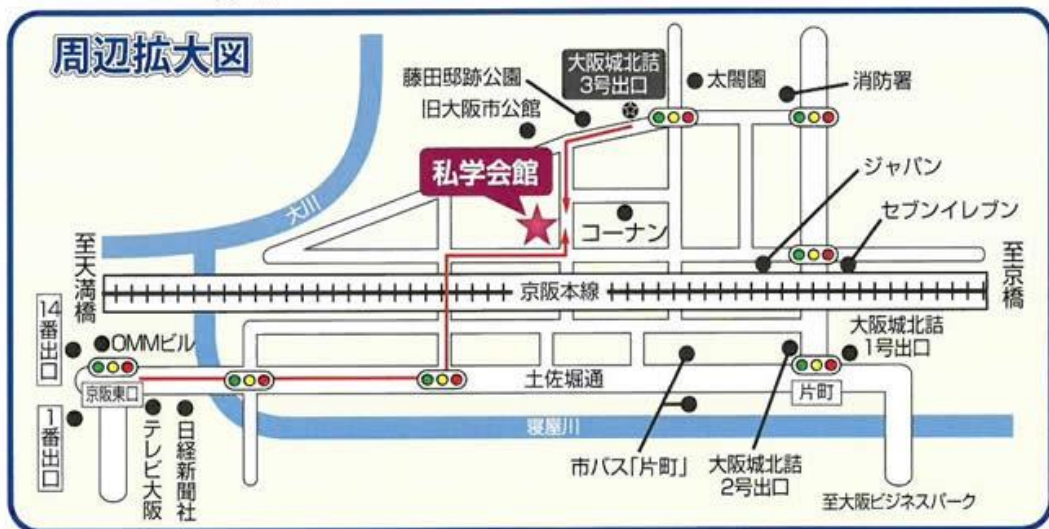
第二次世界大戦後の明日への生活に不安があった中で、学生・生徒の学資の負担は、国民の大きな悩みの種として識者の切実な憂慮となっていました。このような情勢から、大阪府独自の奨学金制度の必要性が有志あるいは世論に起こりつつありましたので、大阪府は、経済的に恵まれない家庭や戦争犠牲者の有為な子弟に勉学の道をひらき、もって府民の要望にこたえるため、講和条約締結記念事業の一つとして、財団法人大阪府育英会を設立しました。

設立年月日 昭和27年（1952年）4月1日
（平成24年4月1日 公益財団法人へ移行）

案内図



周辺拡大図



■最寄駅

JR東西線「大阪城北詰駅」	3号出口より 徒歩約2分
JR環状線・東西線「京橋駅」	北口より西へ徒歩約12分
地下鉄長堀鶴見緑地線「京橋駅」	5番出口より西へ徒歩約12分
京阪電鉄「京橋駅」	片町口より西へ徒歩約12分
地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」	1番出口、または14番出口より東へ徒歩約12分
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅」	2番出口より北西へ徒歩約10分

公益財団法人大阪府育英会

〒534-0026 大阪市都島区網島町 6 番 20 号
大阪私学会館 2 階

TEL. (06) 6358-3052

FAX. (06) 6358-3053

ホームページ URL <http://www.fu-ikuei.or.jp>

